

GPIFがパッシブ運用のため選定した 3つのESG指数全ての構成銘柄に採用

積水ハウス株式会社は、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）がESG投資の運用開始にあたって選定した（※1）、グローバルインデックスプロバイダーFTSE Russell（※2）により構築された「FTSE Blossom Japan Index」、およびMSCI（※3）が開発した「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」と「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の3つの指数全ての構成銘柄となりました。

- 当社はGPIFが選定した3つのESG指数全ての構成銘柄
- 3つのESG指数全てに選ばれたのは66社、住宅メーカーでは2社

「FTSE Blossom Japan Index」は、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、業種ニュートラルとなるよう設計されています。FTSE Russellはコーポレートガバナンス、健康と安全、汚職防止、気候変動といったESGテーマの企業評価を行っています。



FTSE Blossom
Japan

「FTSE Blossom Japan Index」は、ESG評価に基づき環境、社会、ガバナンスに関する多様な基準を満たしている企業により構成されています。

「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」は各業種の中からESG格付けが相対的に高い企業を選別して構成され、「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」は各業種の中から女性の管理職や採用比率などが高い企業で構成されています。

日本株を保有する最大規模の機関投資家であるGPIFが、ESG指数に基づくパッシブ運用について約1兆円で運用を開始したことで、今後ますますESG投資の存在感が増すことになると想定されます。当社は地球温暖化の防止や女性活躍の推進など、社会への貢献と経営方針の一体化を目指し企業活動を推進してきたことが評価され、代表的なESGインデックスであるFTSE4Good Indexに採用され、MSCIによるESG RATINGでAAと評価されたことが今回の結果につながったと考えております。今後も持続可能な社会の構築に向けて貢献できるよう、またESG投資の安定的な投資先として社会に認知されるよう、ESGに積極的に取り組んでまいります。

（※1） GPIFによるリリース（7月3日発信） http://www.gpif.go.jp/operation/pdf/esg_selection.pdf

（※2） FTSE Russell（フツィー ラッセル） ロンドン証券取引所グループの子会社で、インデックスの構築と管理における世界的パイオニア。

（※3） MSCI（モルガン スタンレー キャピタル インターナショナル） アメリカ合衆国・ニューヨークに本拠を置く、金融サービス企業。株価指数の算出や、ポートフォリオ分析など幅広いサービスを提供している。



【本件についてのお問合せ】 積水ハウス株式会社 広報部
（大阪）TEL 06-6440-3021 （東京）TEL 03-5575-1740
（本社）大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト

